



山口宇部 医療センター だより



正面玄関前の桜が今年も満開となりました

理念

患者の権利を尊重し、最新の医学知識に基づく医療を提供します。

基本方針

1. がん、呼吸器疾患の専門病院として、高度で専門的な医療を提供します。
2. 重症心身障害児(者)の専門施設として、きめ細やかな医療と療育を提供します。
3. 十分な説明と同意に基づいた患者中心の医療を実践します。
4. 臨床研究を推進し、医学の進歩に貢献します。
5. 地域医療連携に努め、医療従事者、地域住民の医学教育、研修を行います。



独立行政法人 国立病院機構

山口宇部医療センター

山口県特定領域がん診療連携推進病院(肺がん)

〒755-0241

山口県宇部市東岐波685番地

TEL.0836-58-2300(代)

FAX.0836-58-5219



<http://www.yamaguchi-hosp.jp/>



令和4年

新任医師・職場長等紹介



小児科医師

小林 光

(こばやし・ひかる)

山下病院の小児科からやってきました。成人の方々も担当することになって、新たに色々勉強しているところです。さらに病棟に入院中の皆さんが少しでも楽しく過ごせるように努めます。



呼吸器内科医師

上原 翔

(うえはら・しょう)

- 日本内科学会 認定内科医
- 日本呼吸器学会 呼吸器専門医

この度、2年ぶりに山口大学医学部附属病院より帰って参りました。肺癌診療を中心に多くのことを学んでいきたいと考えています。多職種の連携が特に重要と考えており、皆さんと共に患者さんへ診療を提供できればと思います。宜しくお願いします。



呼吸器内科医師

水津 純輝

(すいづ・じゅんき)

平成30年に山口大学を卒業後、山口県立総合医療センターで2年間初期研修を行い、京都医療センターにも1ヶ月お世話になりました。その後山口大学に戻り、2年間勤務をしておりました。呼吸器診療を幅広く経験できたらと考えております。よろしくお願ひ致します。



呼吸器外科医師

梅田 将志

(うめだ・まさし)

兵庫県出身で、この度初めて山口県に移住してきました。平成30年に岡山大学を卒業。前任地は香川県中央病院です。新鮮な気持ちで頑張りたいと思います。



栄養管理室長

西田 真之

(にしだ・まさゆき)

4月1日付けで東広島医療センターから昇任で参りました栄養管理室長の西田です。当院は初めての勤務となりますが、病院内の桜の綺麗さに圧倒されました。山口県は初めて配属された病院が岩国医療センター、また妻の実家が山口県のため、なにかと縁があると感じております。この度、責任ある立場となり身の引き締まる思いです。まだまだ未熟ではありますが、栄養管理室のスタッフと相談しながら、病院の力になれるよう精一杯頑張りたいと考えております。ご指導、ご支援のほどよろしくお願い致します。



経営企画室長

石飛 順平

(いしとび・じゅんぺい)

この度、4月1日付で中国四国グループから赴任して参りました石飛順平と申します。当院の勤務は初めてとなりますが、妻の実家が近隣の山口市にあるためか生活環境にはすぐに慣れることが出来ました。当院は周防灘の美しい景観と木々の緑に囲まれた自然豊かな環境にあり、赴任した日には桜並木から青い海を望むことができ、このような環境で仕事ができることを非常に嬉しく思っております。

新型コロナウイルスが猛威を振るう中、医療を取り巻く環境は厳しさを増すばかりではありませんが、病院経営に少しでも貢献できるよう微力ながら頑張っていきたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。



5階病棟看護師長

濱咲 真理子

(はまさき・まりこ)

この度4月1日付で呉医療センターより転勤してまいりました5階病棟看護師長の濱咲真理子と申します。3回目の転勤となりますが、今回初めて広島県から出てまいりました。生まれ育ちも瀬戸内海沿いでしたので、海は日常の景色でしたが、初日に見た山口宇部医療センターからの青い海は絶景で、緊張感が和らぎました。患者さんに安心で安全な看護を提供し、スタッフが生き生きと働くことができるよう微力ながら尽力していきたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。



病院と共に ～永年勤続表彰～

国立病院、国立病院機構へ入職以来、病院運営、医療を長きに亘り
誠実に勤務された節目の20年目、30年目の職員へ表彰を行いました。

当院の中心的な役割を担うスタッフであり、今後も患者に寄り添う医療、看護の提供に努めてまいります。

4階病棟 岡本 月江 (おかもと・つきえ)

この度勤続30年の表彰をして頂き、ありがとうございました。新卒から今まで勤めることができたのは、支えてくださった諸先輩方や同僚、他スタッフの方々、そして看護師として働き続けることの理解・協力をしてくれた家族のお陰です。

これからも患者、家族の立場にたった看護が提供できるよう頑張っていきたいと思っております。

緩和ケア 病棟 松尾 晶子 (まつお・あきこ)

この度は20年の永年勤続表彰を頂き、ありがとうございました。これまで働き続けられたのは、新人の頃から指導やフォローをしてくださった諸先輩方、生活を支えてくれた家族のおかげと感謝しております。

これからも、患者さんやご家族にやさしく寄り添っていけるような看護師をめざして頑張っていきたいと思っております。

看護部長室 村田 佳代子 副看護部長 (むらた・かよこ)

この度、勤続20年の表彰を頂き、ありがとうございました。がん看護を志し、当院PCUへの転勤を機に、緩和ケア認定看護師となり、がん看護に20年間従事でき、嬉しく思います。また、仕事と家庭を両立できたことは、皆様のご理解の上であり、感謝しております。

今後も、患者・家族に寄り添い、当院の発展の為に邁進いたします。

きらら西 病棟 松本 理恵 (まつもと・りえ)

この度、勤続20年の表彰を頂き、ありがとうございました。20年を振り返り所属部署が何度も変わりましたが、長い間務めさせていただくことができたのも、上司を始め、先輩、同僚の皆様のおかげと心より感謝しております。

これからも一層健康に気を付けて、山口宇部医療センターの繁栄のために微力ながら頑張りたいと思っております。

緩和ケア 病棟 笹村 智子 (ささむら・ともこ)

この度は永年勤続20年表彰を頂き、ありがとうございます。ここまで勤めることができたのは上司や先輩方、同僚や後輩、そして家族に支えられてのことと深く感謝しております。この表彰をひとつの励みとし「優しさ信頼」の気持ちを忘れず、これからも患者・家族に寄り添った看護が提供できるよう頑張っていきたいと思っております。

乳腺消化器 外科医長 平澤 克敏 (ひらさわ・かつとし)

この度、勤続20年の通知があり表彰していただきました。赴任前には当院外科が3つの異なる医局から派遣された先生方から構成されていることから不安も大きく、私の医局からは1・2年で移動予定との話もあったことから、これほど長く勤めることになるとは思いもしていませんでした。幸い、外科だけでなく、他科の先生方からも可愛がっていただき、気がつけば20年が過ぎていました。担当する患者さんは少ないですが、その分一人当たりにかかれる時間が増え、かえて良かったのかなと思います。また、NSTや褥瘡、緩和ケアなど、多くの分野にかかわることができ、診療の幅も広がったように感じています。これからもいろいろなことに興味を持ちつつ患者さんのために頑張っていこうと思っております。

4階病棟

4階病棟看護師長 佐川 知子

4階病棟は、肺癌を中心とした悪性腫瘍の診断や治療を行い、化学療法における副作用の対応や、疼痛コントロールや呼吸困難、食欲不振等の症状緩和などの看護提供をしています。また肺炎(間質性肺炎・細菌性肺炎、誤嚥性肺炎等)や慢性呼吸器疾患等の良性呼吸器患者の看護も行っています。呼吸器疾患を抱えていても、これまで同様に在宅で安全安楽に生活できるよう、在宅酸素の導入から調整等の支援も行っています。

現在病棟では、腫瘍内科医師、呼吸器内科医師をはじめ、リハビリスタッフ、医療ソーシャルワーカー、管理栄養士、認定看護師、30名の病棟看護師と、1名の看護補助者等様々な他職種スタッフと連携し、患者さんが入院中、安全安楽な医療の提供が受けられ、また患者さんが自宅で充実した日々を送ることができ、継続した治療ができるように、チーム一丸となり患者

さんをご家族を支える医療を提供しています。

4階病棟看護スタッフの中には、化学療法のスペシャリストである院内認定看護師が4名います。日々の化学療法が安全に行えるような実践と、若手看護師の知識・技術習得に向けた教育と育成、未来のスペシャリスト作りをしています。さらに今年も新人2名を4月より新メンバーとして迎え入れ、20代のスタッフが原動力となり、明るく、笑顔がたくさんある病棟作りを継続していきます。患者さんの事を第一に考え、患者さんの思いに寄り添った看護をモットーに日々精進しています。



緩和ケア病棟

緩和ケア病棟看護師長 瀧口 めぐみ

令和4年4月1日、桜は満開、最高のお天気、絶好のお花見日和でした。快晴の青い空にほのかにピンク色をした桜花、風は少し肌寒く感じましたが、陽光は暖かく心地よい。そんな中、医師、看護師、理学療法士、心理療法士とで協力し、緩和ケア病棟に入院しているほとんどの患者さんとお花見に出かけました。ベッドのまま病室から出てまぶしそうに目を細めながらも、付き添い中のご家族とピースを作ったの記念写真。上着を選び、車いすで移動しながら、すぐ手の届くところに桜の枝があるのを見て「久しぶり、わーピンク」と終始上を見上げて手を伸ばし、笑顔の患者さん。「年が越せるかわからないと言われていたけど、桜が見られたね」と喜んでる姿。外にまで行かなくてもいいと言われていた患者さんも、出てきて良かったと満開の桜を見て表情が和んでいました。そして、そのいい表情をされている患者さんを見ているスタッフも満面の笑顔でした。患者さんの笑顔は、私たち医療者にとっての一番の喜びであり励みにもなります。お花見を通して、患者さんだけでなく、私たちも元気をもらうことができました。コロナ禍で、面会制限も続いており、外部の方をお呼びしての楽しいイベントもできない中、病室で過ごす日々が続いています。お花見ができて本当に良かった。その日の夜は、心地よい疲労からか、いつもより良く眠れた患者さんが多かったようです。桜花にエネルギーもらったのかもしれない。

病状的に外に出ることができなかった患者さんも、看護師が届けた桜の花をみて「桜が見られた」と喜んでくださいました。患者さん全員が桜に興味があったわけではないかもしれませんが、病室の空気と自然の空気は全く違います。新鮮な自然の空気にも力があるように感じた1日でした。

緩和ケア病棟は、がんを患った患者さんの痛みや呼吸苦、吐き気、倦怠感などのつらい身体症状、不安や苛立ちなどの心のつらさなどを緩和する病棟です。患者さんが穏やかに日々を過ごし、最期までその人らしく生きることができる病棟、そして患者さんやご家族の方から、大切にしてもらっていると感じていただける病棟を目指しています。

桜の季節は過ぎましたが、若葉が日ごとに成長し、木々の生命力を感じます。山口宇部医療センターの緩和ケア病棟で過ごせてよかったと思ってもらえるように、素敵な時間を過ごせる企画をこれからも考えていきたいと思えます。



薬剤部

副薬剤部長 形部 文寛

私たち薬剤部は「身近にいて、頼りになる薬剤師を目指して」というスローガンを掲げ、医療チームの一員として日々診療に携わっています。昨今、目覚ましく医療の高度化・個別化が進み、毎年新しいお薬が発売されています。安全・安心な医療を届けるために、医療に関わる各職種へお薬の適正な使用に関する情報を提供できるよう日々努力しています。昔の薬剤師のイメージは、「薬局で朝から晩までずっと薬の調合をしている」というものではなかったでしょうか。最近では、薬局の外へ出て活躍する場面も増えてきましたので病院薬剤師の仕事について簡単に紹介させていただきます。

★調剤業務

処方箋に基づいて患者さんのお薬を作ります。お薬を飲みやすくするため、一緒の袋に入れる一包化や塗り薬の混合、病院で使用する注射薬の準備を行います。最近では、検査値を確認して、患者さんの腎機能に合ったお薬の量を医師に確認・提案することも調剤時に行っています。



★病棟薬剤業務

入院患者さんのより近くで活動するために、病棟に専任の薬剤師が常駐しています。持参されたお薬を調べたり、入院中に使用されるお薬の説明を行っています。また、使用された薬の効果や副作用のチェック、症状緩和のために薬を主治医へ提案することもあります。他にも、注射薬を配合して良いかなどの相談にも答えています。



★無菌調製

注射薬の中でも特別な取り扱いが必要な薬（抗がん剤など）の調製や無菌的な調製が求められる高カロリー輸液を調製しています。最近の話題としては、コロナワクチンの準備を菌が入らないように行っています。



★製剤業務

製薬会社で発売されている薬のみでは十分な治療が出来ない時、病院でお薬を作ることがあります。そのお薬を作る作業を製剤業務といいます。塗り薬や飲み薬などを作っています。

★薬品管理

治療に使用する薬の温度管理、品質や適正な在庫の管理を行っています。

★治験

新しいお薬の開発や適応を追加するために病院で行う試験を「治験」と呼んでおり、治験薬の管理や払い出しを行なっています。

★チーム医療

感染対策チームや栄養サポートチーム、化学療法委員会、抗菌薬適正使用支援チーム、緩和ケアチーム、医療安全委員会、褥瘡対策チームなど院内にある様々なチームに参加し活動をしています。

これからも「身近にいて、頼りになる薬剤師」を目指して頑張っていきますので、よろしくお願い致します。

呼吸器内科

呼吸器内科医師 伊藤 光佑

一般的に呼吸器内科が診療する病気で代表的なものは肺癌・悪性胸膜中脾腫などの悪性疾患、肺炎・肺結核・新型コロナウイルス感染症などの感染症、気管支喘息などのアレルギー疾患、間質性肺炎などの難病、COPD といった生活習慣に起因する病気など多岐に渡ります。

咳、たん、息切れなどを自覚され、あるいは検診などでレントゲンの異常を指摘され、お近くの医療機関を受診頂くと思います。そこで診断され、治療可能であれば治療を受けて頂く事になりますが、より詳しい診断や治療が必要と判断された場合に呼吸器の専門家にご紹介頂く事となります。以下に私たち、山口宇部医療センター呼吸器内科の紹介をさせていただきます。

当院には呼吸器を専門に診療する医師が、山口大学医学部附属病院と並び県内でもっとも多く在籍しています。さらには入院可能な患者数は県内最多です。受診された患者さんはスピード感を持って対応しており、緊急で入院が必要な患者さんはいつでも速やかに対応できる体制を取っています。呼吸不全に対する対応として人工呼吸器はもちろん、非侵襲的陽圧換気療法 (NPPV) や高流量鼻カニューレ酸素療法 (HFNC) へのアクセスが容易で、どのスタッフも機器に習熟しているため迅速に導入可能です。

肺癌などの悪性疾患に対しては、より専門性の高い腫瘍内科といつでも相談できるよう、密に連携しています。毎年のように変化する肺癌ガイドラインにも精通していますし、さらに良い治療を求めて治療や臨床試験についても積極的に患者さんに選択肢を提示させて頂いています。手術や放射線治療が必

要な患者さんも多く、呼吸器外科や放射線科とも毎週のカンファレンスを通じて連携していますし、必要時には緊急で治療内容を協議しています。

また、患者さんの充実した治療に繋げるためには医師のみではなく、看護、リハビリテーション、薬剤部、放射線部、医療ソーシャルワーカーなどの各診療部門との連携が欠かせません。当院では各部門の職員がそれぞれ呼吸器の病気に関して精通しており、患者さん個々のニーズに合わせた対応を常に意識しています。主治医が各部門と連携しやすい風土が醸成されている事で、より多くの患者さんに専門性の高い医療を提供する事が出来ています。

新型コロナウイルス感染症においては県から重点医療機関の指定を受けており、重症度の高い患者さんの治療に当たっています。With コロナ時代において、目まぐるしく変化する新型コロナの感染対策や予防・治療に精通している事は重要であり、当院は院内感染対策チームを中心に常にアンテナを張っています。

当科は呼吸器の専門家集団として、あらゆる呼吸器疾患にスピーディに専門的医療を提供できるようこれからも努力し続けて参ります。呼吸器領域でいつでも頼れる病院でありたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

呼吸認定理学療法士取得

リハビリテーション科 石光 雄太

(呼吸認定理学療法士、3学会合同呼吸療法認定士、初級呼吸ケア指導士)

認定理学療法士とは、日本理学療法士協会が認定する資格のことであり、各分野の専門性を高めたことを示す資格です。全23領域(2021年度)の中から、希望領域を選択し、必須講習会や各種講習会の受講、10症例の症例報告、筆記試験を受験するのですが、このたび当院の特色でもある呼吸領域を2021年度に受験し、無事合格しました。

当院で普段、関わらせて頂いている呼吸リハビリテーションでは、呼吸状態の些細な変化を気づき、医療スタッフ同士では勿論、患者さんと共有し自己管理

を高めることも重要です。その「気づき」を見逃さないためにも、日々切磋琢磨をしていく必要性があり、今回の認定理学療法士の受験は、その一環であったと考えています。

本年度も、より一層、兜の緒を締めつつもリハビリテーション科一同、多職種と連携し誠心誠意リハビリテーションを提供させて頂く所存です。



医療保険の「オンライン資格確認」を 導入しました



～ マイナ受付が可能になりました ～

算定・病歴係長 河崎 陽平

1. オンライン資格確認とは？

医療機関では、患者さんが加入している医療保険を確認する必要があります。この作業を「資格確認」と呼びます。従来の資格確認の方法は、患者さんの健康保険証を受け取り、記号・番号・氏名・生年月日などをシステムに入力するというものでした。この方法では「入力に時間を要す」「患者さんを待たせてしまう」などの難点がありました。

こうした背景があり、2021年10月20日から全国で本格運用を開始したのが「オンライン資格確認」です。オンライン資格確認とは全国民の資格履歴を一元的に管理し、患者さんのマイナンバーカードなどをもとに加入している医療保険などをすぐに確認できる仕組みです。オンライン資格確認を導入するとマイナンバーカードのICチップ等によりオンライン上で医療保険の資格情報の確認ができるようになります。

2022年4月10日時点で全国37,863(内、山口県493)の医療機関などで導入されています。当院では、2022年3月22日から「オンライン資格確認」を導入しています。

2. オンライン資格確認におけるマイナンバーカードを利用した本人確認の方法

顔認証付きカードリーダー(写真)による顔認証、または4桁の暗証番号を患者さん本人に入力してもらうことで本人確認を行います。

本人確認をしたうえで患者さんの資格情報を取得し、支払基金・国民健康保険中央会が一元管理している資格履歴を照会し、患者さんの現在の医療保険資格の状況を確認します。

3. オンライン資格確認のメリット

続いてオンライン資格確認を導入した際の患者さんへのメリットをご紹介します。メリットは複数ありますが、代表的なものとしては以下の3点が挙げられます。

- ① 医療保険の資格確認がスピーディになるため、窓口での待ち時間が短縮します。
- ② 限度額適用認定証がなくても、高額療養費制度における限度額以上の支払が免除されます。
- ③ 患者さんの意思を確認した上で、医師が患者さん

の薬剤情報・特定健診等情報を閲覧できるため、初診患者さんに対してはより適切で迅速な検査、診断、治療などが実施できます。かかりつけの患者さんに対しても、複数医療機関の情報を集約して把握できるため、患者さんの総合的な把握が求められるかかりつけ医の診療に役立つなどのメリットがあります。

4. オンライン資格確認の今後の展望

オンライン資格確認の機能は今後拡大していく予定です。今後拡大予定の機能等をいくつかご紹介します。

- 現在医師が確認できる情報は薬剤情報と特定健診等情報のみですが、手術、移植、透析、医療機関名といった項目なども対象となる予定です。
- 閲覧の対象となる健診が拡大される予定です。
- 電子処方箋の仕組みが構築予定です。(紙の受け渡しなしに院外薬局で薬が受け取れます。)

その他にもモバイル端末でのオンライン資格確認なども検討されているようです。今後、益々オンライン資格確認による患者さんと医療機関へのメリットは増えていくものと思われます。

オンライン資格確認に関する詳しい内容などについては、当院のホームページに掲載しておりますのでご覧いただければと思います。

当院のオンライン資格確認端末は、初診・再診受付窓口には設置しています。マイナンバーカードをお持ちの方は是非一度使ってみてください。



外来診療担当医表

令和4年4月1日 現在

診療科	概要	月	火	水	木	金
内科新患外来		青江 啓介	前田 忠士 山本 佑 水津 純輝	松森 耕介	米澤 恒成	角川 智之 久本 優佳里 渡邊 倫哉
内科紹介外来			亀井 治人 石田 浩一	亀井 治人		亀井 治人 石田 浩一
呼吸器内科		坂本 健次 伊藤 光佑 村川 慶多	恐田 尚幸 上原 翔 原田 美沙	恐田 尚幸 末竹 諒 藤井 哲哉 上原 翔	伊藤 光佑 深津 愛祐美 水津 純輝 藤井 哲哉	村川 慶多 原田 美沙
腫瘍内科	抗がん剤治療 肺がん等	前田 忠士 近森 研一	青江 啓介 宇都宮 利彰	近森 研一	前田 忠士 宇都宮 利彰	青江 啓介
画像診断科	画像診断等		松本 常男			松本 常男
呼吸器外科新患外来		井野川 英利		沖田 理貴	岡田 真典	
呼吸器外科・外科	肺がん	沖田 理貴 岡田 真典		井野川 英利 岡田 真典	井野川 英利 沖田 理貴	
乳腺・消化器外科	胃がん・ 大腸がん等	平澤 克敏		平澤 克敏 (午前中のみ)		平澤 克敏 (手術で不在の場合あり)
緩和ケア内科	※完全予約制	竹内 愛	小笠原 啓子		竹内 愛	
放射線科	画像診断・ 放射線治療等	田中 伸幸 田口 耕太郎	田中 伸幸 田口 耕太郎	田中 伸幸 田口 耕太郎	田中 伸幸 田口 耕太郎	田中 伸幸 田口 耕太郎
小児科	障害児外来 ※紹介予約患者のみ 診察			奥田 裕美		沖野 文子
精神・神経内科	てんかん等	小野 光弘	小野 光弘	小野 光弘	小野 光弘	小野 光弘

※下記診療科は入院患者のみ診療

消化器内科	内視鏡等 ※午前中のみ				松本 俊彦	
整形外科	リウマチ・骨粗鬆症等 ※午前中のみ					今城 靖明
歯科	※午後13時～		野田 健人	原田 彩		
耳鼻いんこう科	※午後13時～			沖中 洋介 (1・3・5週目) 竹本 洋介 (2・4週目)		
神経内科	※午後13時～			神田 創		
皮膚科	※午後14時～				杉本 紘子	

① 外来受付時間：午前8時30分～11時30分 【外来診療開始時間：午前8時45分～】

※内科新患外来：午前9時30分～11時00分 / 内科紹介外来：午前9時00分～11時00分

② 再診の予約受付は、医療事務室までお問い合わせください。

③ CT及び核医学(シンチグラム)の外来紹介は、地域医療連携室(内線2452)までご連絡ください。

患者紹介に関するお問い合わせは、地域医療連携室まで



地域医療連携室

受付時間 / 毎週月～金曜日まで 8時30分～17時15分

TEL(0836)58-4100 FAX(0836)58-2938